

# 「生涯現役」を標準に変えていく －高年齢者の安全とエイジマネジメントの実践－

高年齢労働者の安全確保が重要となる中、2026年法改正では、高年齢者の特性に応じた安全衛生対策が求められています。転倒・つまずき災害の防止や身体機能の変化に配慮した職場づくりは、事業者にとって重要な課題となっています。

当交流会では、愛知産業安全衛生大会(7/7)のテーマをさらに深掘りし、造詣が深い亀田高志先生をお招きして、高年齢者の身体特性を踏まえた安全対策、健康管理、職場改善のポイントなど、現場で生涯現役を実践できるエイジマネジメントについて分かりやすく解説いただきます。ぜひご参加ください。

## 日 時

2026年 9月3日 (木)

14時00分～16時30分

## 参加費

無 料

全国、どなたでも参加できます。

## セミナー詳細

講 義 (14時00分～16時30分)

講 師

株式会社健康企業  
代表・医師  
亀田 高志 氏



## 受講方法

### 会場受講

定員100名

岡谷鋼機名古屋公会堂  
4 階第7集会室

名古屋市昭和区鶴舞1丁目1番3号

### WEB受講

Zoomウェビナー使用

## お申込み

申込開始日 7月 1日(水)

申 込 期 限 8月27日(木)

お申込みはWEBでお願いします。  
下記QRコード、またはHPより  
お申込みください。

会場受講用



WEB受講用



HP <https://www.airouki.or.jp/training>

## 内 容

- 2026年法改正のポイント
  - ・高年齢者の安全衛生対策の考え方
  - ・企業に求められる対応
  - ・公表された指針の実務ポイント
- 高年齢者の特性理解
  - ・加齢に伴う身体機能の変化
  - ・転倒・つまずき災害の特徴
  - ・身体特性に応じた安全配慮
- 職場で実践する安全対策
  - ・作業環境改善(段差・照明・動線等)
  - ・分かりやすい手順書・教育方法
  - ・健康状態の把握と働き方の工夫
- エイジマネジメントの進め方
  - ・年齢を踏まえた配置・業務設計
  - ・高年齢者が活躍できる職場づくり
  - ・中小企業でも実践できる取組事例
- 質疑応答